



新島八重

明治八年三月

明治七年四月三日



寂中庵 扁額

茶文化の グローバルな魅力

京都からの発信

新島八重

同志社大学創造経済研究センターと同志社大学京都と茶文化研究センターは、昨秋、「古典の美が創る京都の魅力」シンポジウムを共催し、日本舞踊、能楽、茶道、華道といった伝統文化が京都という空間においていかに継承され、現代、そして未来にむけて発信されていくべきかについて考えました。

今年度のシンポジウムでは、茶文化に焦点を絞り、そのグローバルな魅力について、京都における茶文化推進のための行政のとりくみ、香道とのかかわり、放送メディアの役割、さらには、茶のお点前のモーショントーク・キャプチャーを通じて、産学官共同、文理融合の学術的な観点から幅広く考えます。そして、日本を代表する伝統文化のひとつである茶文化が、京都という「伝統」と「革新」が共存する空間において、いかに継承され、どのような形で現代社会に息づき、さらに、いかなる将来性を含んでいるのかを、各界の第一人者、専門家の方々とともに語り合います。

2016年 **11月19日** [土] 13:30~17:00

会場 同志社大学 寒梅館 ハーディーホール
京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町 103【京都市営地下鉄「今出川駅」下車】

入場料 無料 *事前申込み不要

主催 同志社大学 京都と茶文化研究センター
同志社大学 創造経済研究センター
同志社大学 ライフリスク研究センター

後援 京都府 / 京都市

プログラム (敬称略)

13:30 ~ 13:40 開会の挨拶、趣旨説明 佐伯順子 (同志社大学 京都と茶文化研究センター センター長)

13:40 ~ 15:00 第一部 講演「京都がはぐくむ茶文化～多様なとりくみの現状」

- ◆13:40 ~ 14:00 「宇治茶の文化的景観」を世界文化遺産に 丸直裕 (京都府農林水産部農産課 宇治茶担当課長)
- ◆14:00 ~ 14:20 お香と京都の茶文化 畑正高 (松栄堂 主人)
- ◆14:20 ~ 14:40 放送メディアと茶文化 山本壮太 (古典の日推進委員会 ゼネラルプロデューサー)
- ◆14:40 ~ 15:00 茶のお点前のモーション・キャプチャー 横川隆一 (同志社大学生命医科学部 教授)

15:00 ~ 15:30 休憩

15:30 ~ 17:00 第二部 パネルディスカッション「茶文化のグローバルな魅力と将来」

パネリスト (登壇順)



丸 直裕 | 京都府農林水産部農産課
宇治茶担当課長

1987年京都府庁入庁。2004年より山城広域振興局農林商工部企画調整室で宇治茶振興を担当。
2011年より農林水産部農政課で宇治茶の世界文化遺産登録推進に携わる。2016年4月より現職。



畑 正高 | 松栄堂 主人

昭和29年 京都生まれ。同志社大学商学部卒業後、香老舗松栄堂に入社。
平成10年、同社代表取締役社長に就任。
香文化普及発展のため国内外での講演・文化活動にも意欲的に取り組む。
著書に「香清話」(淡交社)、「香三才」(東京書籍)、関連書籍として「香千載」(光村推古書院)などがある。



山本 壮太 | 古典の日推進委員会
ゼネラルプロデューサー

昭和42年、京都大学文学部哲学科卒。同年NHK入局以来、テレビドラマのプロデューサーとして大河ドラマ「獅子の時代」、スペシャルドラマ「大地の子」などを手がける。BS放送の立ち上げに参画し、「悠久の長江・三峡」等の大型生中継番組の開発。平成11年京都放送局長に就任。NHK文化センター常務取締役大阪総支社長を経て、平成19年京都府参与、源氏物語千年紀委員会ゼネラルプロデューサー。以降、古典の日推進委員会を中心に京都の文化発信に携わる。



横川 隆一 | 同志社大学
生命医科学部 教授

博士(工学)同志社大学。1986年同志社大学工学部機械工学科卒業。1988年同志社大学博士課程(前期課程)工学研究科機械工学専攻修了。同志社大学工学部助手を経て、2002年同志社大学工学部教授に就任。2008年、新設された同志社大学生命医科学部教授に就任、2013年同学部長となる。2016年より、研究開発推進機構長・副学長を兼任。研究分野は、ロボット工学、制御工学、バイオメカニクス。

コーディネーター



佐伯 順子

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了(1992年、学術博士)。
国際日本文化研究センター客員助教授(1993~96年)ほか。
専門分野は比較文化史、女性史、メディア学。主著に『遊女の文化史』(中公新書)、『「色」と「愛」の比較文化史』(岩波書店・サントリー学芸賞、山崎賞)、『「愛」と「性」の文化史』(角川選書)『明治<美人>論—メディアは女性をどう変えたか』(NHKブックス)。同志社大学京都と茶文化研究センターセンター長、男女共同参画推進室室長。祖母は観世流能楽師。謡・仕舞・能管をたしなむ。

お問合せ先

同志社大学
創造経済研究センター事務局

〒602-8580
京都市上京区今出川通烏丸東入
Tel: 075-251-3728
Fax: 075-251-3727
E-mail: rc-csce@mail.doshisha.ac.jp

*昨年度のシンポジウムの模様については、
下記のHPリンクよりご覧いただけます。
<http://densoken.jp/>

開催情報

京都と茶文化研究センターにて下記イベントを開催いたします。

- 国際コンペ「21世紀の茶室」入賞作品展
2016年11月10日~2017年1月15日 同志社大学ハリス理化学館ギャラリー
- 国際コンペ「21世紀の茶室」上位6作公開審査
2016年12月10日 午後2時~ 同志社大学寒梅館地下A室